

まきびと

2024 年 社 会 福 祉 法 人
夏 季 号 牧 人 会

961-8061 福島県西白河郡西郷村
小田倉字上上野原 158 番地 1

T E L 0248-25-2046
F A X 0248-25-3776
振 替 口 座 02160 - 6-244

社会が求める福祉需要に応えた支援活動を誠実に福祉現場で実践提供



さくらが満開、マスクを外してみんなで笑顔。あだたら育成園



早く大きくなあれ。

栄光まきびと園



みんなで話し合う自治会 テーマはいろいろ。

白河めぐみ学園



夜の自由時間、ほくはミュージシャン。

白河こひつじ学園

変化する地域社会の福祉需要に対応して働き、地域社会に仕える 当会の 2024 年度事業活動をご支援ください。理事長 山下 勝 弘

当会の 2024 年度事業活動は、現在も多様な感染症禍環境が継続する状況下で、昨年度以上に地域社会の福祉需要に応え、主に知的障がいのある幼児から高齢者までを対象に、福島県・山形県・宮城県 3 県内の 11 市町村で、15 種別 65 事業の福祉支援活動を確実に実施し、福祉サービスを誠実に提供しています。現況は以下の通りです。

■ 2024 年度の現状

福祉施設サービス領域 児童領域
乳幼児を対象にした児童発達支援センター及び発達支援事業所 8 施設、障

がい児入所施設 2 施設、その他短期入所事業、日中一時支援事業の運営。直接利用児童数 267 名。**成人領域** 障がい者支援施設 3 施設、就労支援・生活介護施設 4 施設、グループホーム 7 ヶ所を運営。直接利用者数 410 名。

地域福祉サービス領域 地域相談支援事業を福島県内 4 地域、山形県内 2 地域、その他保育所等訪問事業を 2 地域で実施。法人全体の相談支援事業を統括する「牧人会相談支援センター」機能を強化して、利用者の地域生活実現支援活動を推進します。

■ 2024 年度事業計画内容

1、多様な感染症禍環境下の利用者生活支援の強化・充実

今年度も、感染予防と共に、利用者の新しい生活様式と内容を育成する支援提供を強化します。

2、必要建物・設備整備と法人全体の IT 環境設備整備の実施。

建物・設備の必要な改修工事及び組織連携強化に必要な IT 環境設備を整備し、運営と利用者支援機能充実に推進します。

3、福祉需要に応える支援提供の準備と、必要な人材育成の具体化。

地域社会の福祉需要に応える福祉支援活動を準備します。また関係団体、キリスト教会と連携して、福祉活動に従事する人材育成支援活動を具体的に推進します。

■開園40周年を迎えました。 あだち共労育成園■



40年間の寄せられた支援に感謝し、新しい目標達成へ前進を決意

当会が設置運営する第7番目の福祉施設として1984（昭和59）年に開園した就労支援施設「あだち共労育成園」は、今年度で開園40周年を迎えました。

事業開始以来、利用者を一般企業に就労することを支援すると共に、常に30名の利用者が家庭やグループホームから通所して主に木工作業、縫製作業を中心に生産活動に従事しながら、地域社会生活を続けています。今年度は、40周年を記念する多くの新製品を開発し、利用者と職員が共に協力して一層の生産活動の充実と、豊かな生活実現を目標に努力をしています。詳細はホームページをご覧ください、ご支援ください。



今も全員で40周年記念の製品製作に励んでいます。ぜひ、ご利用下さい。

依然として続く深刻な感染症禍の影響 困難な生活の正常化と支援負担の増大



感染症対策下の食事。山形ひかり学園

当会が支援サービスを提供している全ての福祉現場は、現在もなお深刻な感染症禍の影響下におかれています。

今年度も新型コロナ感染その他の多様な感染症罹患発生が見られ、全ての支援現場で感染予防と、感染症罹患発生時の対応を優先させる結果、望ましい支援生活様式と内容の提供が困難な現状です。これは同時に関係職員の支援関係の負担増大の要因になっています。

感染症対策への理解と協力をお願いします。

牧人会後援会にご参加ください

感謝と報告

後援会 会長 定家 修身

牧人会後援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧会に連帯し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。

2023年度に牧人会後援会へ納入された会員の会費総額は、3,983,745円で、これは個人会員と団体会員をあわせて440会員のみなさまが協力してくださった結果です。この納入された会費から、3,500,000円を2023年度の助成金として、社会福祉法人牧会へ捧げました。

2023年度は各種感染症禍環境に必要な社会福祉法人牧会全体関係のIT各種設備更新強化、社会福祉充実計画に関連した福祉現場の整備事業を中心に支援しました。2024年度も、引き続きみなさまのご理解、ご加勢と共に、後援会活動へのご参加とご支援を、心からお願いいたします。（協賛広告）

当会の2023年度財務報告

みなさまのご支援に感謝いたします

当会の2023年度(令和5年度)の財務状況を報告いたします。

社会福祉法人牧会 財務報告
2024年3月31日現在

	単位:千円
資産の部	3,303,290
流動資産	719,573
固定資産	2,583,717
負債の部	268,866
流動負債	116,856
固定負債	152,010
純資産の部	3,034,424
基本金	105,605
国庫補助金等特別積立金	416,083
その他の積立金	1,503,067
次期繰越活動増減差額	1,009,669
(うち当期活動増減差額)	△17,816
負債及び純資産の合計	3,303,290

好評授産製品

キリスト教会用品と木製玩具、積木各種

■ご利用ください。お待ちしております■

当会の関係福祉施設のユニークな製作品に、木工製品があります。これらの製品は、仙台市にある日本キリスト教団東北教区センター「エマオ」

でも、常設展示されています。

木工製品は、キリスト教会用家具、用品、高品質の各種積木、木製玩具その他木馬、幼児用机・椅子、福祉施設用家具などが中心です。最近はクリスマス用品、縫製製品も多く製作しています。

当会のホームページもご参照くださって、ぜひご用命、ご利用ください。

写真 上 幼児用テーブルと椅子。写真 左下 あだち共労育成園開園40周年記念「多機能ケース」(タレット&スマホ スタンド、ティッシュケース、

小物ラック、小物置、貯金箱<500円硬貨で40万円貯蓄>等に利用可) 配布価額送料込み5,000円。購入はあだち共労育成園へ直接申し込みください。



小物ラック、小物置、貯金箱<500円硬貨で40万円貯蓄>等に利用可) 配布価額送料込み5,000円。購入はあだち共労育成園へ直接申し込みください。

白河めぐみ学園

Tel 0248-25-2046

白河こひつじ学園

Tel 0248-25-2055

あだたら育成園

Tel 0243-48-3111

須賀川共労育成園

Tel 0248-76-4155

あだち共労育成園

Tel 0243-48-3113

はなわ育成園

Tel 0247-43-3891

山形ひかり学園

Tel 023-672-2377

寒河江共労育成園

Tel 0237-86-7625

山形育成園

Tel 023-673-2575

児童発達支援センターまきびと

Tel 0248-25-0869

泉崎村障がい者支援センター

Tel 0248-53-3618

発達支援センターあだたら

Tel 0243-22-2800

相談支援センターこひつじ

Tel 0248-21-8648

児童発達支援センターはなわ

Tel 0247-57-9601

木工製品のご相談は 須賀川共労育成園 電話 0248-76-4155 あだち共労育成園 電話 0243-48-3113 寒河江共労育成園 電話 0237-86-7625